

大原原に出る。

それから先は、のんびりとスキーを走らせて行

けば自然に終点へと楽に考えていたのが、
とんで間違えて大苦戦が始まる。間も

なく雪が割けてきて水流が去っている。沢通し
には行かぬが、先行の二人パーティはも大

いに苦戦している。結局右岸をスキーの階段
登りて河、左側をツボ足で、計三回の
大高巻きを繰り返した。後立津魚の

尾根筋にまたあつた。多少の登りを交る

るから尾根筋を行き、植林の大斜面に出
た後、林道に到着した。結果論的には、
始めから沢を離れて、尾根筋に取付い
た方が正解であつた。

林道を沢の側に降りて間もなく林業

試験道、二から除雪されていたが、何か

雪を拾い、トノネまで。二の先は完全に

雪が深くついにスキーを脱ぐ。長い林道

歩きの後、室川出入口バス停へ。

今日のツアーは、前半は高度差1000m以上の

の登り。後半の沢筋での苦戦と、作らさぬ
いものだった。扶輪に恵まれ、白雲の谷
川運峰の感答を為すことができたのは、

これら苦難を償つて今あると云えるだろう。

ルナアレンテグ等、石垣リーグ、寺二川

御告号補ていた。(島田記)

コースタイム

土合駅 0655 → 0710/0720 取付点

白毛洞頂上 1115/1205 (20分40分/10分10分)

大淵停 1220/1240 (140mの道で終了)

赤川高巻き 1310/1330 赤川高巻き 1410

林道に出る 1530, トノネまで 1610/1630

バス停 1715